

富中学生 ～生活の心得～

◎社会生活のマナーとルール

富中の先輩たちは、「学びの場に必要なもの・ことを自分で責任をもって選択する」を基準にマナーとルールを考えました。学級運営委員会、生徒協議会、職員の話し合いに基づき、毎年検討しています。

(1) 校内生活：学びの場にふさわしい行動を選択する

- ① 廊下等で人とすれ違う時には元気よく「富中 s あいさつ」をしよう。

【富中 s あいさつ】

『相手より先に』 『目を見て』 『明るく笑顔で』 『えしゃく』

※立ち止まって礼をするとより丁寧です。

- ② 生徒の職員室の出入り（荷物は出入り口近くにある荷物置き場に置く）

ア あいさつをしっかりとしよう。

「失礼します。先生方、こんにちは。（おはようございます）」「失礼しました。」

イ 物を持っていく場合には、近くにいる先生に必ず声をかけよう。

ウ 鍵の持ち出しや返却は先生に断わってからにしよう。

（勝手にキーボックスを開けないようにしよう。）

- ・廊下側のキーボックス → 先生に断わり、生徒が開けても構いません
- ・窓側（グラウンド側）のキーボックス → 必ず先生にカギを出してもらおう

- ③ 職員室前は、2 階の学級が金工室、美術室へ移動する以外は通らないようにしよう。
- ④ A階段はお客様が使用するため、生徒はB、C階段を使用します。
- ⑤ D階段は給食片付けの時のみ使用しよう。
- ⑥ ベランダや1 階外のコンクリート部分へは先生の許可がない限り出ないようにしよう。
- ⑦ 更衣室の利用は、先生の許可をもらって入室するようにしよう。
- ⑧ 3分前入室 2分前着席 1分前黙想を徹底しよう。（『3・2・1 運動』）
- ⑨ 不要な物は持ち込まず、持ち物には記名をする。持ち込んだ場合は学校で預かったり、保護者の方に引き取りに来ていただいたりします。カッター等刃物類は、絶対に持ってこない。

(2) 保健室・カウンセリングルームの利用

- ①保健室を利用するときは「黄色の保健室利用カード」を先生に書いていただく。
- ②保健室で1 時間休んで治らない時は、保護者の方に連絡し、帰宅して休みます。
- ③スクールカウンセリングは水曜日（隔週）に行われます。面談を希望する場合は、先生に申し出ましょう。

(3) 登下校

欠席・遅刻の連絡について

○8時までに保護者がさくら連絡網か電話で学校に連絡をしてください。
(遅刻した場合は、職員室に登校を報告してから教室に向かいましょう)

- ①登下校は徒歩通学が原則です。休日の部活動においても同様とします。
 - ・正門前の道(新富塚橋～本校北駐車場)は、7～8時は、通行許可車のみ通行可能です。
 - ・ケガ、病気で送迎が必要な時は、担任の先生まで、問い合わせてください。
- ②交通ルールやマナーを守りましょう。
 - ・歩行者用通路が狭い道は1列で歩く。
 - ・新富塚橋は自転車通るため、歩行者の富中生は川側、自転車は車道側を通行する。

③富中生から、元気に「富中sあいさつ」を地域に広げよう。

時期	4～8月	9月	3月	1・2・10月	11月	12月
完全下校	18:30	18:15	18:00	17:30	17:15	17:00

※10月は新人戦終了まで活動時間確保のため18:00完全下校とします。

(4) 校外生活：自分の身を守る行動をとる

- ① 放課後は必ず一度帰宅し、外出するときは、行き先、用件、帰宅時刻、同行者等を家の人に知らせる。
- ② 友達の家への外泊はしてはいけません。
- ③ 次の場所へは保護者同伴でも出入りしないようにしよう。
ゲームセンター パチンコ店 オートレース場
- ④ 次の場所へは生徒同士では出入りしないようにしよう。
カラオケボックス ボウリング場 アルコール類を提供する飲食店 等

(5) SNS利用の際の注意：法律や条例を遵守する

- ① ライン、ツイッター等で、個人名をあげなくても、文章の内容や写真で個人が特定された場合、掲載者の責任が問われます。
- ② SNSやブログに好きな曲の歌詞、キャラクター等を書き込んだり、楽譜をコピーしたりしてはいけない。(著作権法違反)

富中ファッション

～社会的なマナーに基づいて何が正しいのかを自分で考え判断する力をつける～

(1) 制服の着こなし

※社会人のフォーマルの規定を学ぶ機会として、入学式や卒業式などの「儀式」の場、受験などの際は、正装で制服を着用します。

	学生服	セーラー服
正装	・白無地のワイシャツを着用します。 ・黒のベルトを締めます。	・襟元から見えないシャツを中に着用します。 ・冬季は、黒色のタイツを着用してもかまいません。
	・靴下は、くるぶしがしっかり隠れる長さの白い靴下を選びます。 ・ラインやマークなども、場にふさわしいものを選びましょう。	

※登校時は、制服の下は体操服でかまいません。

※靴下は「体にフィットしたもの」で、色や丈などはTPOに応じて選び、着用しましょう。

(2) ジャージ・体操服 ※登校後はジャージまたは体操服で生活します。胸に名札を付けます。

☆富中ファッションのポイント

- ・体操服の裾はズボンの中にきちんとしまい、腰骨より上の位置でズボンをはこう。
- ・セーターやトレーナーなどの防寒着が、ジャージや体操服の裾や袖や襟から出ないようにしよう。
- ・ジャージの袖で手を隠したり、腕まくりをしたりしない、きちんとした着こなしをしよう。

(3) 衣替え

○6月1日から夏服完全実施、11月1日から冬服完全実施を原則としますが、気候に合わせて変更することもあります。

- ・期間によらず、儀式やコンクール、発表会等では服装を統一します。

(4) その他 ※服装、所持品は、学ぶ場にふさわしいものを選びましょう。

○靴

- ・下靴は運動靴（色の指定なし・体育の授業等、運動に適したもの）⇒靴の内側に記名
- ・上靴は指定の学年カラーのラインが入った上靴 ⇒ かかとに記名

○頭髪等

- ・清潔な髪型をしましょう。
- ・正装で臨む、儀式や入学試験に対応できる頭髪を心掛けましょう。

○通学バッグ

- ・指定ナップサックを使用し、反射材が前に向くように紐の長さを調節しよう。
- ・防犯ブザーやお守りは紐が長すぎると車両等に引っかかる事故の原因になることがあります。適切な長さにしましょう。

○登下校時の防寒着

（手袋、マフラー、ネックウォーマー、コート、ウインドブレーカー）

- ・所持品には記名をするとよいです。個人のロッカーで保管します。
- ・防寒具は、昇降口で着脱するとよいです。